感動をデザインします
TWINBIRD

pdf版

2電源式
ポータブル電子適温ボックス

HR-D203
取扱説明書

■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよく読んでから使用してください。
不適切な取扱いは事故につながります。
■この取扱説明書は必ず保管してください。

●もくじ

安全上のご注意 ········ 1・2
各部の名称とはたらき ·· 3・4
食品の入れかた ············ 4
室内での使いかた ·········· 5
車内での使いかた
長期間ご使用にならないときは ···· 6
お手入れ ·················· 7
こんなときは ··········· 7・8
アフターサービス
仕　様 ·········· 8

この製品は保冷・保温専用です。製品をあらかじめ運転し、庫内を冷やして(温めて)から、あらかじめ冷やしておいた(温めておいた)ものを入れてください。この製品で冷やす(温める)場合は時間がかかります。
(３５０ml缶１０本を冷やす場合、約１５時間が目安です。
保冷温度は周囲温度によって異なりま)

RX0401A

ご使用上のご注意

※このコンテンツはＷｅｂ上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン､仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

警 告

水場での使用禁止

水につけたり、水を掛けたりしないでください。
又、湿気の多い所や雨のかかる所には置かないでください。

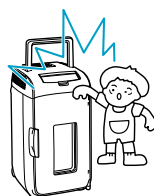
ショート・感電の恐れがあります。

禁 止

引火しやすいものはいれないでください。

爆発する危険があります。

禁 止

子供だけで使わせないでください。幼児が近くにいる場合はご注意ください。

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁 止

医薬品や学術試料は入れないでください。

温度管理の厳しいものは保存できません。

分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

強 制

電源プラグは、プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。
火災の原因になります。

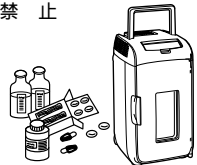
プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やけがをすることがあります。

禁 止

電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。
感電事故の原因になります。

禁 止

やけどに注意してください。
保温時は庫内の金属部に触れないでください。

注 意

禁 止

庫内に氷や水を直接入れないでください。
また、ドライアイスは入れないでください。

感電や破裂の原因になります。

禁 止

保冷中で周囲温度が5℃以下になるときはビン類など割れやすいものを入れないでください。（特に強冷時）

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

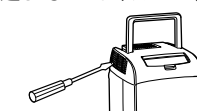
禁 止

吸気口、排気口をふさがないでください。

故障の原因になります。

禁 止

吸気口、排気口へ異物を差し込まないでください。

強 制

保冷・保温の切り替えは十分に時間をおいてから行ってください。（約1時間）

プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁 止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁 止

家庭用電源で使用中は交流100V以外で使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

禁 止

カー電源で使用中は、エンジンを止める前に電源プラグを抜いてください。
エンジンを切っても電源の切れない車種があり、電源プラグを接続状態で放置するとバッテリーがあがります。

禁 止

車のトランクの中では使わないでください。
高温となり故障の原因になります。

禁 止

直射日光の当たるところで使用しないでください。
冷却性能が悪くなります。

強 制

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

禁 止

強い衝撃を与えないでください。
電子部品を内蔵しているため故障の原因になります。

禁 止

24V車では使用しないでください。
発火や故障の原因になります。

禁 止

凸凹した場所での、キャスターによる移動は行わないでください。
電子部品を内蔵しているため、故障の原因になります。

禁 止

横にすべらせたり、引きずると、床にきずが付くことがあります。
キャスターに砂・石や、硬いごみが付着すると床に傷が付くことがあります。

各部の名称とはたらき

吸気口フィルター
内部へのほこりの侵入を防ぎます。1ケ月に1度はお手入れしてください。（7ページをご覧ください。）

ハンドル
持ち運びやすいハンドル付

移動させる前に庫内を確認してください。機体が斜めに傾くために内容物がくずれたり、こぼれたり、ガラス類が破損することがないことを確認の上、移動してください。

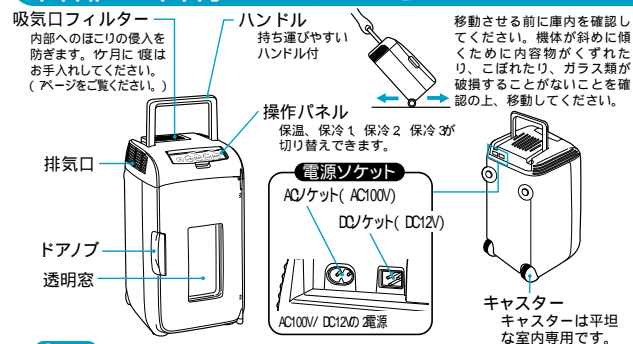
操作パネル
保温、保冷1、保冷2、保冷3が切り替えできます。

排気口

ドアノブ

透明窓

電源ソケット
ACソケット（AC100V）
DCソケット（DC12V）
AC100V／DC12Vの2電源

キャスター
キャスターは平坦な室内専用です。

⊘禁止
本製品は、精密電子部品を搭載しています。屋外等、凹凸した場所での、キャスターによる移動は行わないでください。故障の原因になります。

たて置き、横置き　2WAY・・・安定したところでご使用ください。

横置き　500mℓ ペットボトルが10本収納できます。

たて置き　1.5ℓ のペットボトルであれば3本　750mℓ のワインであれば4本収納できます。

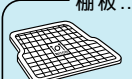
⚠注意 保温運転の際は、庫内にペットボトルを入れないでください。

ドアの開けかた
ドアノブの先端を手前にひきます。

付属品

AC電源コード…1
ACプラグ
電源プラグ

DC電源コード…1
DCプラグ
電源プラグ

棚板…1

取付けかた
「取付方向」とかかれた面を上にして取付けてください。

左右のレールの間に奥まではめ込んでください。

操作パネル

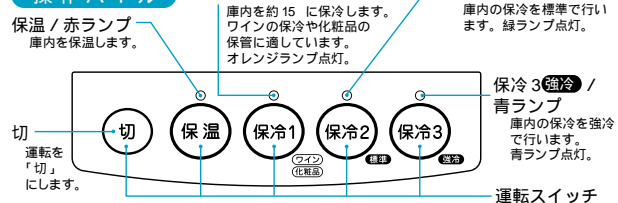
保温／赤ランプ
庫内を保温します。

保冷1／オレンジランプ
庫内を約15℃に保冷します。ワインの保冷や化粧品の保管に適しています。オレンジランプ点灯。

保冷2標準／緑ランプ
庫内の保冷を標準で行います。緑ランプ点灯。

保冷3強冷／青ランプ
庫内の保冷を強冷で行います。青ランプ点灯。

切
運転を「切」にします。

運転スイッチ

保冷1・保冷2・保冷3の目安

- 「保冷1」はワインの保冷、お米・化粧品の保管にお使いください。約15℃で保冷します。
- 周囲温度が25℃のとき、「保冷3強冷」では3℃±3℃、「保冷2標準」では5℃±3℃に冷やす能力があります。
- 周囲温度が約23℃以下のときは「保冷2標準」で十分（3℃±3℃）に冷えます。「保冷2標準」でお使いください。
- 「保冷2」「保冷3」のときは冷えすぎ防止機能が働きます。貯蔵物が凍りにくく、庫内に霜がつきにくくなります。
- 常温の物を早めに冷やしたいときや、周囲温度が約25℃をこえるときは「保冷3強冷」にすると効果的です。

食品の入れかた…長期の保存はさけ、先に入れたものから順に使ってください。

適当なすき間をあけます。
詰め込み過ぎは冷・温気の流れを悪くします。

あらかじめ冷やしたり、温めてから入れると効果的です。
60℃以上のものは入れないでください。

庫内温度と温度差があるものは冷却・加温に時間がかかります。

食品は清潔に。
水気や汚れを取ってから入れてください。

⚠注意
保温運転の際は、庫内にペットボトルを入れないでください。
ペットボトルは耐熱温度が低いものが多く、変形や破裂の恐れがあります。

密閉容器かポリ袋またはラップなどで密封。
密封していただくことで臭い移りや湿気、乾燥を防ぐことができます。

- ボトルやビン類はしっかり密封してください。
- お米など水にぬれて困るものは、密封容器やポリ袋に入れて保管してください。
- 耐熱温度が90℃以上のものをご使用ください。
臭い移りや乾燥を防ぎます。

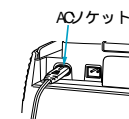
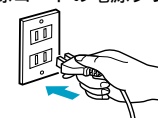
貯蔵できないもの

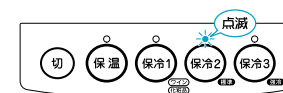
アイスクリーム
冷凍食品

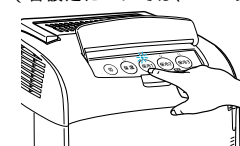
医薬品
学術試料

生鮮食品の
長期保存

室内での使いかた

1. AC電源コードのACプラグを本体のACソケットに接続します。

2. AC電源コードの電源プラグをコンセントに差し込みます。

しっかり差し込みます。

3. 「保冷2」緑ランプが点滅します。（運転は始まりません。）

庫内温度が－10℃以下、80℃以上の場合、安全回路が働きすべてのランプが点滅します。電源プラグを抜きドアを開け、庫内温度を常温に戻してから再度動作させてください。

4. 運転スイッチを押して、希望の温度に設定します。
（各設定については、4ページをご覧ください。）

- 保温「保　温」のとき…赤ランプ点灯
- 保冷1「保冷1」のとき…オレンジランプ点灯
- 保冷2「保冷2 標準」のとき…緑ランプ点灯
- 保冷3「保冷3 強冷」のとき…青ランプ点灯

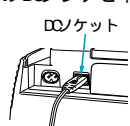
⚠注意
テレビ、ラジオおよびアンテナ線の近くには設置しないでください。
映像や音声にノイズが入ることがあります。

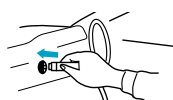
温度制御のためファンが止まることがありますが、故障ではありません。

車内での使いかた… 12V車専用

飲料などを保冷するために製品をあらかじめ室内で保冷しておき、ひきつづき車内でお使いになることをおすすめします。

1. 車のエンジンをかけます。

2. DC電源コードのDCプラグを本体のDCソケットに差し込みます。

DCプラグには＋とーがありますので逆向きに差し込むと故障の原因になります。
DCソケットの凸部とDC電源コードのDCプラグの凹部を合わせて、差し込んでください。

3. DC電源コードの電源プラグをシガレットソケットに差し込みます。

4.「保冷2」ランプが点滅します。（運転は始まりません。）

5. 運転スイッチを押して、希望の温度に設定します。
（各設定については、4ページをご覧ください。）

- 保温「保　温」のとき…赤ランプ点灯
- 保冷1「保冷1」のとき…オレンジランプ点灯
- 保冷2「保冷2 標準」のとき…緑ランプ点灯
- 保冷3「保冷3 強冷」のとき…青ランプ点灯

⚠注意とお願い

エンジンを切った時など、設定温度は電源を切ってもしばらく記憶されます。
電源が切れて数時間たってからお使いになる場合は「切」モードに戻ります。

長期間ご使用にならないときは

1.運転スイッチ「切」を押して運転を止め、電源プラグをはずしてください。
2.庫内の貯蔵品を全部とりだし、庫内を清潔にして水分をよく拭きとっておきましょう。
3.ドアは少し開けておくか、又はときどき開けて庫内の空気を入れかえてください。
市販の冷蔵庫脱臭剤を入れておかれると更によいでしょう。

お手入れ… お手入れは、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

本　体

1.ぬるま湯や食器用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふきます。
2.水をふくませた布でふきとります。
3.からぶきをします。

⚠注意

お手入れの際は、安全のため下記の点にご注意ください。
- 保温後は製品が冷めてから行ってください。
- 製品は丸洗いしないでください。
- 絶対に分解しないでください。
- シンナー・ベンジン類ではふかないでください。

吸気口フィルター

本製品の吸気口には、内部へのほこりの侵入を防ぐため、着脱式のフィルターがついています。1ヶ月に一度は、フィルターを取りはずし、掃除機などでほこりを取り除いてください。ほこりが付着しますと、放熱が悪くなり保冷機能が低下します。

1.フィルターのはずしかた

① ハンドルを起こしてから、フィルターカバーの矢印の部分を押しながら、矢印の方向に引いてフィルターカバーをはずします。

② 本体からフィルターを取りはずし、フィルターの清掃をしてください。

2.フィルターの取付けかた

① フィルターを本体に取付けます。

取付ける
フィルター

② フィルターカバーを本体に取付けます。フィルターカバーの上部のつめを本体の差し込みの穴に当ててフィルターカバーを横から押してカチッと音がするまで取付けます。

⚠注意

フィルターとフィルターカバーは必ず本体に取付けてお使いください。故障の原因になります。

結露水の処理

保冷時に、結露水が発生することがあります。
水分が本体に付着したり庫内から流れでたときは早めにふき取ってください。

- 水にぬれて困るものは容器やポリ袋に入れてください。
- 結露が発生するのは自然現象であり、故障ではありません。

霜取り

庫内に白く霜がついた場合は、次の方法で取り除いてください。

① 貯蔵物を全部取り出してください。
② 運転スイッチを「切」にしてください。
③ ドアを開けて数時間放置してください。容器内に、とけた水が流れでますのできれいにふき取ってください。

霜取りは必ず水平な場所でおこなってください。

こんなときは

うごかないとき	家庭用電源	●運転が「切」になっていませんか。➡運転スイッチを「保冷」か「保温」にします。
		●電源コードの電源プラグがゆるんだり、はずれたりしていませんか。➡しっかりと差し込んでください。
	カー電源	●まず「車のエンジンがかかっているかどうか」確認してください。
		●車のヒューズが切れていませんか。
		●シガレットソケットに灰やゴミがつまっていませんか。➡灰やゴミを取り除いてください。
		●運転が「切」になっていませんか。➡運転スイッチを「保冷」か「保温」にします。

よく温まらないとき よく冷えないとき	●貯蔵品がつまって庫内の空気の循環を悪くしていませんか。➡詰め込み過ぎないよう適当なすき間をあけてください。
	●ドアは完全に閉まっていますか。➡ドアを完全に閉めてください。
	●直射日光をうけたり、火気の近くで使用していませんか。➡直射日光をうけるところや、火気の近くでは使用しないでください。
	●吸気口・排気口をふさいでいませんか。➡吸気口・排気口をふさがないでください。
	●車内で使用の場合にバッテリー電圧が低すぎませんか。➡使用状態で電圧が11V以下になりますとよく冷えません。（温まりません。）
	●ドアの開閉が多すぎませんか。
	保冷時のみ ●庫内アルミ製容器に霜がつきすぎていませんか。➡電源を切り、霜を溶かして水気をよくふきとってください。
すべてのランプが点滅する	●庫内の温度がー10℃以下又は80℃以上の場合異常と判断し、すべてのランプが点滅します。➡電源プラグを抜き、ドアを開き庫内温度を常温に戻してから再度、動作させてください。 ●温度センサーの断線、ショートしている恐れがあります。➡上記、処置を行っても正常に動作しない場合は「お客様サービス係」に問い合わせてください。

アフターサービス

1.保証書
- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間
お買い上げ日から1年間です。

3.修理を依頼されるとき
取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。
- 保証期間中の修理
  保証書の規定により無料修理します。
  商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」までお申し出ください。
- 保証期間がすぎている修理
  修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
  お買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間
- この2電源式ポータブル電子適温ボックスの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 補修用性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合
当社「お客様サービス係」にお問い合わせください。

お客様サービス係
（フリーダイヤル）0120−33−7455
FAX 0256−93−1077
お電話承り時間: 平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
〒959-0292　新潟県西蒲原郡吉田町大字西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕　様

使用電源	DC：12V／AC：100V
消費電力	DC：12V　45W／AC：100V　60W
保冷温度（保冷3 強冷 の場合）	8℃±3℃（周囲温度30℃）
保温温度	60℃±6℃（周囲温度20℃）
冷却方法	電子冷却方式
使用温度範囲	0～40℃
有効内容積	13L
製品寸法（約）	幅280mm×奥行き340mm×高さ525mm
コード	DC電源コード…2.8m　AC電源コード…2m